

## カードの種類

## 特徴

## カード利用によって得られる効果

### ビジネスカード



✓従業員の交通費、交際費等の日々の立替が不要



✓仕入れに伴う請求書払いが不要



✓カード会社が設定した上限額まで利用可能

### 経営者の公私分離

- 個人のクレジットカード明細から毎月、生活費と事業で使った費用を仕分ける必要がある
  - ・経費支払いだけで、クレジットカードの上限額を超過してしまう
  - ✓ビジネスカードの明細で支払い内容の確認が可能なため、個人カードの明細は不要に！
  - ✓クレジットカードは生活費の支払いのみのため気にせず使える！

### パートナーシングカード



✓従業員の交通費、交際費等の日々の立替が不要



✓仕入れに伴う請求書払いが不要  
✓特定の取引先との仕入れ等、支払い先の制限が可能



✓カード会社が設定した上限額まで利用可能  
✓支払い先を限るため、ビジネスカードより高い上限額を設定

### 従業員の立替処理の効率化

- タクシー等の細かな支払いの領収書を毎回貰って、経理部に提出するのが面倒だ
  - ・出張が多く、どの経費を申請したか忘れてしまう
  - ✓カード明細で代替できるため、細かな支払いの証憑は不要に！
  - ✓カード明細と経費システムを連携することで、経費申請状況が明確に！

### プリペイドカード



✓従業員の交通費、交際費等の日々の立替が不要



✓仕入れに伴う請求書払いが不要



✓事前にチャージした金額まで利用可能

### 法人の支払い業務の効率化

- 支払いが発生する度に銀行窓口に行かないといけない
  - ・支払い先が多くて、毎月、何度も振込手続きを行っている
  - ✓カード支払いによって、銀行窓口への訪問が激減！
  - ✓支払い先としてカードを登録すれば、振込処理は不要に！

### デビットカード



✓従業員の交通費、交際費等の日々の立替が不要



✓仕入れに伴う請求書払いが不要



✓銀行口座の残高分まで利用可能

### 資金繰りの改善

- 立ち上げたばかりで、備品修理等で突発的な支払いが発生すると資金繰りが厳しい
  - ・銀行融資の手続きが面倒で気疲れしてしまう
  - ✓カード支払いで支払い期日を繰り越し！
  - ✓資金繰りの安定により銀行融資が不要に！

その他にも、、、

- ✓振込手数料がかからず、また、支払った分だけポイントを受け取れるのでお得感が満載！
- ✓カード支払い分の通知が直ぐに受け取れるので、使途不明金の特定が早期化！
- 等

経理業務の実施主体		導入の背景							企業名	主な導入効果
専属部署・担当	経営者	経営者の公私分離	従業員の立替処理の効率化	従業員の立替による経済的負担の軽減	法人の支払い業務の効率化	法人の会計業務の効率化(帳簿作成効率化等)	資金繰りの改善	企業名	主な導入効果	
✓			✓	✓	✓	✓	✓	株式会社FEDELTA	✓振込業務や経理業務効率化により、経理業務の人員を増員することなく、事業成長を実現	
✓			✓	✓		✓		株式会社mov	✓従業員の立替経費申請や経理部の経理処理効率化により、約1-2日/月の工数を削減	
✓			✓			✓		SPECTRUM株式会社	✓細々した小口支払いの証憑を不要にし、事業活動にリソースを集中	
✓			✓					株式会社フレンド	✓小口現金の管理負担を軽減	
✓				✓		✓		株式会社アドフレックス・コミュニケーションズ	✓無借金経営の実現により、銀行融資が不要に	
✓					✓	✓	✓	株式会社MICIN	✓カード明細とワークフローシステムとの連携により、立替経費の管理を効率化	
✓					✓		✓	株式会社MONSTER DIVE	✓月100-200件の支払いや海外送金をすべてカード対応し、振込処理を効率化	
✓					✓			株式会社そうそう	✓経費申請や経理業務に掛かる工数を20%程度軽減	
✓					✓			株式会社HAB&Co.	✓ダウンロードしたカード明細の活用により月締め処理を効率化	
	✓	✓					✓	株式会社Wizleap	✓経理業務効率化により、経営者の経理業務を新規雇用した担当に移管	
	✓				✓	✓	✓	株式会社アクスワン	✓ダウンロードしたカード明細を活用して、経営者の細々した経費の申請処理を効率化	

## 企業概要

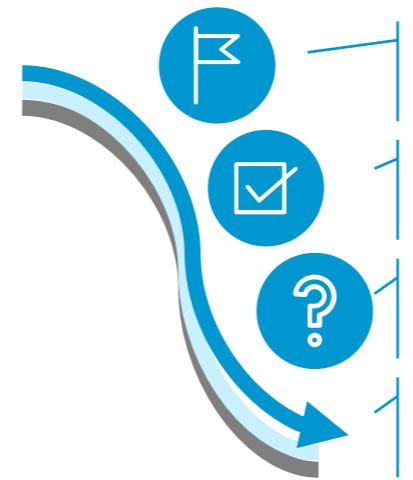
企業名	株式会社FEDELTA		
所在地	東京都中央区八丁堀3丁目18-10 S-GATE FIT八丁堀9F	従業員数	171名
設立	2017年2月	資本金	10,000,000円
事業内容	• 人材派遣事業 • コールセンターのアウトソーシング事業 等		

## 導入ソリューション

ソリューション名	オリコビジネスカードGold
特徴	• 事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード



<お話を伺いした方>  
第三営業部 部長 牧野 圭介 様  
<日付>  
2024年2月



- 【これまで】カード払いが必須の場合は、役員が保有している個人のクレジットカードで決済していた
- 【導入のきっかけ】偶然、カード会社の営業担当から連絡を受けたことで導入に至った
- 【導入時の苦労】特になし
- 【今後】現状は役員のみ保有しているが、今後は各部署に配布することも検討したい

## 導入背景

## 従業員の立替処理の効率化

✓ 海外のSaaSやECサイトでの備品購入等、カードでの支払いが必須の場合は、私のクレジットカードを利用していた。そのため、毎月、自身のクレジットカード明細をダウンロードし、立て替えの支払いにマークを付けて経理担当に提出する手間が発生していた。

## 従業員の立替による経済的負担の軽減

✓ 普段の生活で自身のクレジットカードを使う際も、事業で必要な経費の金額を加味して上限額を意識しながら使う必要があった。また、経理担当にプライベートの支払い内容を見られることに抵抗があった。

## 法人の支払い業務の効率化

✓ コールセンターの人員数に変動がある度に、個別アカウントの発行や削除が必要になる。また、請求書はアカウント毎に発行されるため、毎月、大量の請求書が届き、支払いや帳簿への入力作業に経理担当4名で10営業日程度かかっていた。

✓ コールセンターの必要経費はお客様に請求するが、照会があれば詳細を提示する必要がある。経費の中には、アカウント利用料やヘッドフォン等の備品の利用料も含まれており、問い合わせがあれば大量の請求書の中から該当の支払いを探す必要があった。

## 法人の会計業務の効率化

## 得られた効果

## 従業員の立替処理の効率化

✓ 事業性経費を個人のクレジットカードで支払うことがなくなったため、カード明細の提示が不要になった。

## 従業員の立替による経済的負担の軽減

✓ 今は上限額を気にせず、自身のクレジットカードを利用できる。また、カード明細を経理担当に提出する必要がなくなったため、気兼ねなく自身のカードを利用している。

## 法人の支払い業務の効率化

✓ 毎月の振込処理がほぼ皆無になり、またダウンロードしたカード明細を活用することで手打ちで記帳する手間や入力ミスが削減できた。当時は、**経理担当を新たに採用することを考えていたが、業務が効率化できたことで増員する必要がなくなった。**

## 法人の会計業務の効率化

✓ お客様から支払い内容の照会を受けた際も、カード明細上で検索できるので楽になった。一部海外サイトでの購入品を除き、明細内容も明確に記載されているため、カード会社に問い合わせることもほとんどない。

## 従業員の不正利用懸念

✓ カード紛失や不正利用、誤利用が発生した場合に直ぐに検知できないことを懸念して、従業員に配布することを躊躇っている。カードの利用申請や利用通知がショートメールでやり取りできれば便利である。

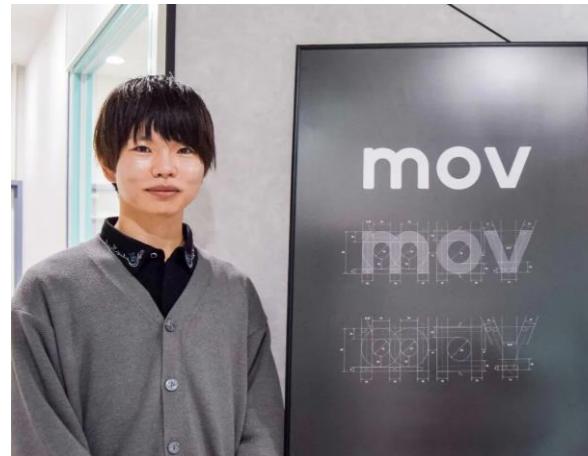
## 新たに発生した課題

## 企業概要

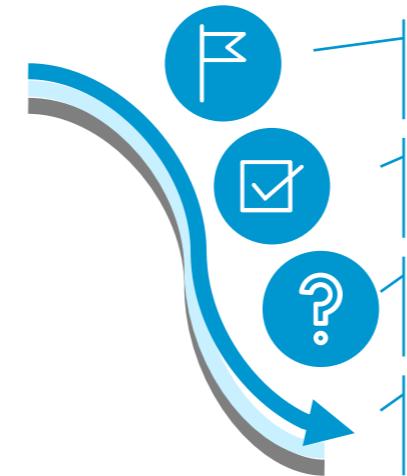
企業名	株式会社mov		
所在地	東京都渋谷区渋谷3-17-4 山口ビル 4F	従業員数	80名
設立	2015年9月	資本金	99,000,000円
事業内容	複数口コミサイトの店舗情報の一括管理、口コミの一括収集・分析ができるAI店舗支援SaaS「口コミコム」の提供/国内最大級のインバウンド総合メディア「訪日ラボ」の運営/インバウンドコンサルティング等		

## 導入ソリューション

ソリューション名	バクラクビジネスカード
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード</li> </ul>



<お話を伺いした方>  
コーポレートマネージャー 武野 光晃 様  
<日付>  
2024年2月



- 【これまで】他社のカードを利用し、経費支払いや従業員に配布のうえ、接待・交際費等の支払いを行っていた
- 【導入のきっかけ】既に導入しているバクラクの他サービスと親和性の高いバクラクビジネスカードのリリースをWeb上で知り導入した
- 【導入時の苦労】既にある社内フローへの組み込みや従来カードからの切り替え作業に苦労した
- 【今後】カード支払いのバクラクビジネスカードへの統合や正確かつ網羅的なカード利用前裏議及び利用後実績報告の社内浸透

## 導入背景

従業員の立替処理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員が個人のクレジットカード等で支払った場合、経費申請状況の管理が属人化するため、2重申請や申請漏れが発生していた。</li> </ul>	従業員の立替処理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスカードをワークフローシステムと連携することで、システム上で申請漏れの把握やリマインド、申請内容と支払い内容の突合処理等が可能となった。また、支払い内容や登録された証憑は会計システムに自動連携されるため、システムへの入力作業が削減できた。</li> <li>カード導入により、従業員の経費申請や経理部の会計業務が効率化でき、およそ1-2日程度の工数削減につながったと感じている。</li> </ul>
従業員の立替による経済的負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>役職者は、自身の出張費用に加えて、スタッフの出張経費も立て替える場合があり、月に20-30万円ほどの支払いが発生する者もいた。</li> <li>金額が多いだけに、従業員からビジネスカード等の導入に対する要望の声も挙がっており、経理担当としても改善したいと考えていた。</li> </ul>	従業員の立替による経済的負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>カード毎に利用上限額や、高額取引発生時の通知設定が可能なため、不明金を早期に検知・確認ができる。また、管理画面上からカードの支払い停止が可能なため、紛失時のリスクも最小限に抑えられる。</li> </ul>
法人の会計業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員から挙がった立替経費については、申請漏れや申請内容の確認をマニュアル作業で行う必要があった。</li> <li>また、証憑を見ながら支払い内容を手作業で会計システムに入力する必要があり、非常に手間が掛かっていた。</li> </ul>	利得性	<ul style="list-style-type: none"> <li>決済額に応じた還元があり、コスト削減に寄与している。</li> </ul>
新たに発生した課題			従業員の経費申請への意識の希薄化
			<ul style="list-style-type: none"> <li>個人のカード等で立て替える場合は申請漏れにより立替金の未払いや遅れが生じるが、ビジネスカードで立て替える場合はそのような懸念が無いため、経費申請に対する当事者意識が低くなっている。</li> </ul>

## 企業概要

企業名	SPECTRUM株式会社		
所在地	東京都新宿区左門町14-61 フォルム四谷外苑東607		
設立	従業員数	20名	資本金
事業内容	資本金	50,000円	・経営コンサルティング、CG動画/Youtube動画制作、Webサイト制作、アプリ開発(Web/Native)、SNS/広告運用、その他コンテンツ制作

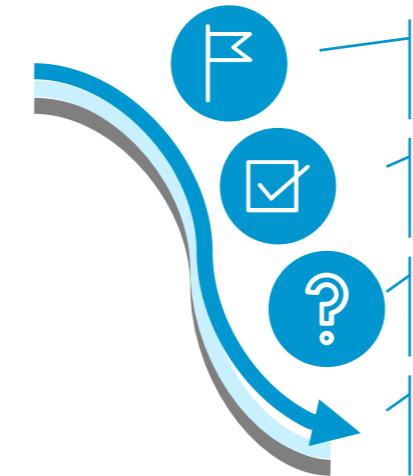
## 導入ソリューション

ソリューション名	カード会社発行のビジネスカード
特徴	・事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード

# Spectrum

<お話を伺いした方>  
代表取締役/CEO 豊田 聖宇 様

<日付>  
2024年2月



【これまで】創業時に申込みを行ったが、カード発行までは個人のクレジットカードで代替していた

【導入のきっかけ】銀行口座開設時にカードを同時申し込みした

【導入時の苦労】申込から発行まで2か月程度かかり、その間、経理処理が面倒であった

【今後】事業の成長に合わせて、他社のカードの見直しも検討したい

## 導入背景

従業員の立替処理の効率化

✓ 個人のクレジットカードで支払いをした場合は、カード明細から事業性経費の支払いだけを抽出して、レシートとともに経理申請する必要があった。

法人の会計業務の効率化

✓ 請求書や個人のクレジットカード明細を見ながら、手作業で日々の支払い内容の記帳や仕訳作業、月次の領収書との付け合わせ等を行っていた。

従業員の立替処理の効率化

✓ 個人のクレジットカード明細からいちいち事業性経費を確認する必要がなくなり、また、タクシー等の小口支払いにおいてはレシートが不要になったので経理申請の手間が削減できた。

法人の会計業務の一部効率化

✓ 初期はカード導入により、経理部が担っている会計業務も大幅に削減できると考えていた。カード明細を会計システムと連携できるため、帳簿への記帳作業等は効率化できる。一方で、大口の支払いにおいては、税理士からは支払い内容の詳細を求められることがあり、この点は請求書支払いと変わらず手間が掛かっている。

利用上限額が低い

✓ 事業は成長しているが、カードの利用上限額が増加しない。都度、申請して一時的に支払い上限額を増加することは可能であるが、手間が掛かる。カード支払いの範囲を広げていきたいが、上限額が課題となり、なかなか拡充できない。

## 得られた効果

## 未解消の課題/新たに発生した課題

## 企業概要

企業名	株式会社フレンド		
所在地	熊本市中央区水前寺公園28-46	従業員数	4名
設立	2009年10月	資本金	1,000万円
事業内容	内装仕上げ部門 床／クロス／エアコン／室内清掃 インテリア部門 オーダーカーテン／ブラインド／ジュータン ドイツ（クライデツァイト社） 天然壁材／自然塗料／販売／施工 等		

## 導入ソリューション

ソリューション名	アメリカン・エキスプレス・ビジネス・カード
特徴	事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード



<お話を伺いした方>  
代表取締役 杉野 友一様

<日付>  
2024年2月



- 【これまで】現金での支払いが主だった
- 【導入のきっかけ】知人からの紹介をきっかけにWeb上で調べて、導入に至った
- 【導入時の苦労】利用上限額はどの程度か、支払い可能先はどこか、支払い日はいつか等、商品自体を理解する手間があった
- 【今後】支払い可能先が増えれば、それに伴い利用範囲を拡大したい

## 導入背景

## 従業員の立替処理の効率化

- ✓ 従業員が経費支払いを行う場合は従業員から申し出を受けて、都度、現金を手渡していた。また、手元に一定額の現金を持っておく必要があるため、ATMから現金引き出しの手続きを行う頻度が多かった。

## 得られた効果

## 従業員の立替処理の効率化

- ✓ カード払いにすることで都度の現金の手渡しが不要となった。また、ATMから現金を引き出す回数も減るため、無駄な作業の軽減や手数料を削減ができた。

## ガバナンスの強化

- ✓ 管理者にて、全社員の支払い内容を一括管理して、使い過ぎや無駄な経費を削減している。

## ポイントの獲得

- ✓ カード支払い分はポイント（マイル移行等が可能）として還元されるため、特に海外出張時はお得感を感じられる。

## 新たに発生した課題

## カード支払いの受付先が少ない

- ✓ インターネットバンキング等はあるものの、銀行振込よりカード支払いの方が圧倒的に楽なためカード支払い先を増やしたいが、商店街等では利用不可の先がある。

## 企業概要

企業名	株式会社アドフレックス・コミュニケーションズ		
所在地	東京都港区海岸1丁目2-20 汐留ビルディング21F	従業員数	45名
設立	2008年3月	資本金	25,000,000円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルマーケティング領域における企業の課題解決</li> <li>事業拡大の支援</li> <li>最先端AIソリューションを活用したコンサルティングサービス 等</li> </ul>		

## 導入ソリューション

ソリューション名	三井住友パーチェシングカード
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する特定の経費の支払いに特化し、また部署名・利用用途名など任意の名義で発行可能なため、経費別の費用把握を可能とする法人向けのカード</li> </ul>



<お話を伺いした方>  
 代表取締役 桑畠 治彦 様  
 ディレクター 川本 智仁 様  
 シニアエキスパート 笹井 未桜 様  
 <日付>  
 2024年2月



【これまで】広告費の請求書の処理、仕入れ先の媒体への振込等を経理担当2名で実施していた

【導入のきっかけ】三井住友カード社と既に取引があり、カード導入の提案を受けて、導入に至った

【導入時の苦労】手数料がかかる等、特殊な工程が存在する仕入れ先への支払い方法の検討には苦労した

【今後】現状、利用上限額いっぱいまで利用している。上限額が上がれば、更なる利用拡大を検討したい

## 導入背景

✓ 広告の代理配信を行う際に、支払いが滞ると配信が停止してしまう。当時は、毎月200-300枚にのぼる請求書をもとに振込処理を行っていた。また、処理漏れや誤処理防止のため、1つの処理工程が完了する度、請求書に“処理済”的なスタンプを押印することや、他の方が目視で確認する等、慎重に対応していた。

✓ また、海外の仕入れ先を利用する場合は海外送金を行っており、都度、銀行の海外送金指示書を作成する手間が掛かっていた。

✓ 前述の請求書は、1枚1枚確認して、手入力で経理システムへの登録、消込作業等を行っていた。こちらも、振込時と同様に各処理で誤りが無いように確認工程を設けており、手間であった。

## 得られた効果

✓ 月次の振込処理が不要になり、誤振込や振込漏れが減少した。また、仕入れ先との初回取引において、カードを登録すれば利用が開始できるため、着金確認まで必要な銀行振込より早期に取引を開始できる。

✓ 海外送金も、媒体にカードを登録すれば毎回決済ができるため、送金指示書の作成が不要になった。

✓ 管理画面上からカード明細をCSVダウンロードして、月次の振込内容が一覧で確認できるため、経理システムへの登録作業が大きく効率化できた。

✓ カード支払いによりキャッシュアウトを1-2か月先に繰り越すことができ、銀行融資が不要になった。また、銀行融資が不要になると金利の値動きの確認や銀行との交渉が削減でき、業務時間のみならず、心理的な負担が大きく軽減された。

## 企業概要

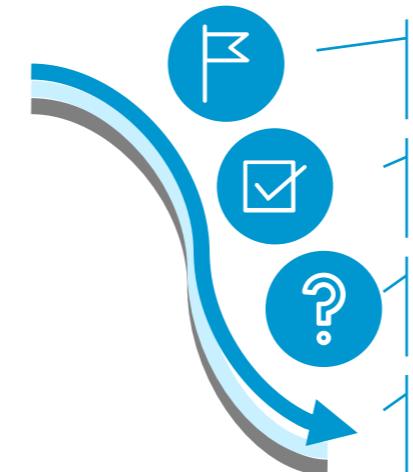
企業名	株式会社MICIN		
所在地	東京都千代田区大手町二丁目7番1号 TOKIWAブリッジ12階	従業員数	約100名
設立	2015年11月	資本金	30,000,000円
事業内容	• オンライン医療事業、臨床開発デジタルソリューション事業、デジタルセラピュティクス事業、保険事業 等		

## 導入ソリューション

ソリューション名	パクラクビジネスカード
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード</li> </ul>



<お話を伺いした方>  
コーポレート部 田中翔様  
<日付>  
2024年2月



- 【これまで】カード払いが必須の場合は、当初契約していたビジネスデビットカードで決済していた
- 【導入のきっかけ】カード会社のHPでパクラクビジネスカードを知り、導入に至った
- 【導入時の苦労】元々デビットカードを利用していたこともあり、スムーズに導入できた
- 【今後】満足に利用できており、引き続き現状通り利用したい

## 導入背景

✓ 当時は、広告媒体への出稿費用等にデビットカードを使っていた。広告を出稿する度に、登録しているカードから自動的に支払いがなされるが、支払いが滞ると広告配信が停止されてしまう。デビットカードの場合は、支払い先の口座残高が不足すると支払いができないため、特に広告配信時においては、頻繁に口座の残高確認を行う必要があった。

✓ リスティング広告やSNS広告を一定の規模で運用していることもあり、広告配信を積極的に行うタイミングでは一時的に多額の支出が発生するため、手元資金が少なくなることもあった。

## 得られた効果

✓ ビジネスカードによって、広告の出稿費用等が自動的に支払われるため、頻繁に銀行口座の残高を確認する必要がなくなった。

✓ カード明細とワークフローシステムを連携することで、従業員の経費申請漏れの検知やリマインド、申請内容と支払い明細の紐づけが非常に楽になり、業務効率化に繋がった。

✓ 現在利用しているビジネスカードは、十分な利用限度額を設定いただいている。広告配信等で支出が多額になっても、翌月以降に支払いの繰り越しができるため、手元資金は早期に次の運用に回すことができる。

✓ カード以外の支払い手段や、カードの種類によっては支払い内容が直ぐに把握できないため、不明金が発生しても従業員が失念し、詳細が特定できないケースがある。現在のカードは支払い内容が即時で連携されるため、不明な支払いが発生した場合も内容確認・特定ができる。

## 企業概要

企業名	株式会社MONSTER DIVE		
所在地	東京都港区南青山1-26-1 寿光ビル5F/6F	従業員数	35名
設立	2009年4月	資本金	25,100,000円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webサイト制作・システムインテグレーション・映像制作・ライブ配信・レンタルスタジオ・Webサービス開発・運営</li> </ul>		

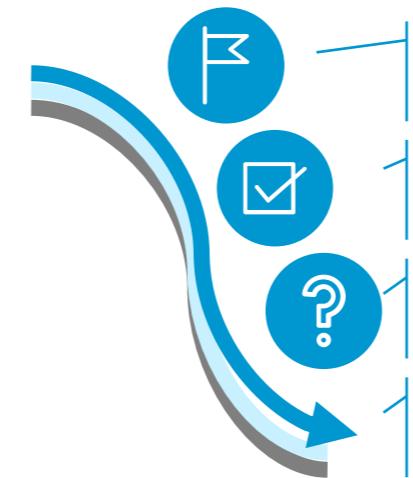
## 導入ソリューション

ソリューション名	JCBプラチナ法人カード
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード</li> </ul>



<お話を伺いした方>  
代表取締役 岡島 将人 様

<日付>  
2024年2月



【これまで】創業直後からカードを導入していた

【導入のきっかけ】Web上から自身で調べて、導入に至った

【導入時の苦労】当時は会計システムを利用しており、カード明細を元にした消込作業は大変であった

【今後】他社のカードも利用しているが、可能な限りの支払いをJCBプラチナ法人カードに統合したい

## 導入背景

- 銀行やコンビニなどはオフィスの近くにあるものの、それでも特に立ち上げ当初はスタッフも少なく、繁忙の中、振込のために銀行窓口やATMで並んだり、支払い先別に振込手続きを行うことは、とても煩雑だと感じていた。
- また、銀行振込の手数料が毎回発生することも勿体ないと感じていた。

- 創業直後は当然ながら今ほどキャッシュフローに余裕がなく、事業を進める上で、必要不可欠な家賃や通信費、サーバー費などの固定費の支払いや、パソコンなどの機材購入などの一時的な支払い増に対し、限られた資金での支払いタイミングの計算など、キャッシュフローの安定性を非常に重視していた。

## 得られた効果

- インターネットサービスの購入、SaaS・通信費の月額利用料、海外取引先への支払い、従業員の交通費等、月に100-200件程度の支払いをカードで行っている。これらを銀行振込や海外送金で対応するとなると、とてもではないが今の体制では運用できない。

- 直近2-3年で会計システムを導入したことカード明細が会計システムに自動連携できるようになったため、消込作業を大幅に効率化できた。

- 支払いタイミングを1-2か月繰り越せるため、特に創業期はキャッシュフローの安定化に大きく役立った。

- カード支払い分はポイントとして還元されるため、銀行振込よりもお得感がある。

## 新たに発生した課題

- 業務効率化や振込手数料の軽減、ポイントの獲得に繋がるなどのメリットのため、あらゆる支払いをカードに統合していかたいが、利用上限額が限られていることもあり、限度額の拡大に限界があることにもどかしさを感じる。

- 15年程カードを使う中で1度だけ、不正利用懸念によってカード会社の通告によりカード番号を変更した。結果として不正利用は無かったが相当数の支払い先でカード番号情報の修正が必要となり、面倒であった。

## 企業概要

企業名	株式会社そうそう		
所在地	東京都荒川区東日暮里3丁目28番地1号	従業員数	20名
設立	2022年10月	資本金	50,000,000円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子技術を活用したエンディングプラットフォームの構築及び本プラットフォームを活用する形での各種サービスの提供</li> <li>前号に附帯関連する一切の事業</li> </ul>		

## 導入ソリューション

ソリューション名	カード会社発行のビジネスカード
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード</li> </ul>



<お話を伺いした方>  
代表取締役 日下 上総 様  
<日付>  
2024年2月



【これまで】サブスクリプションサービスの契約や仕入れへの利用のため、創業直後よりカード導入していた

【導入のきっかけ】Web上で調べて、導入に至った

【導入時の苦労】創業当初から導入しており、特に業務フローの変更等も不要で苦労はなかった

【今後】支払い可能先が増えれば、それに伴い利用範囲を拡大したい

## 導入背景

✓ 創業初期の段階から余計なコストは抑制したいと考えていた。その中で、月に数回発生する振込作業が面倒だと考えていた。また補助金の受取に際し、定期的に証跡を提出する必要があるが、本証跡もカード明細で代替できると受けた効率化に繋がると考えた。

## 得られた効果

✓ 月に15件程度、カードで決済しており、その分の振込業務が不要になるので効率化されている。一部で現金支払いを行っているが釣銭の端数処理等が必要でカード払いの方が圧倒的に楽であると感じている。

✓ カード明細をチャットツールと会計システムと連携することで、チャット上で明細をアップロードするだけで会計システムに自動連携・仕分けがされるようになった。各システムの連携後は、経費申請や経理業務に掛かる工数が凡そ20%程度減少された。

✓ 一度、利用上限額を超過し、未払いが発生したことがあった。その際は、全カード支払い先に対して未払いの発生有無を確認する必要があり、面倒であった。

## 新たに発生した課題

## 企業概要

企業名	株式会社HAB&Co.		
所在地	大分県大分市金池町2-1-3 レインボービル3階	従業員数	26名
設立	2017年8月	資本金	84,421,546円
事業内容	• 自社サービス開発事業 • クライアントワーク事業 等		

## 導入ソリューション

ソリューション名	バクラクビジネスカード
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード</li> </ul>



<お話を伺いした方>  
管理グループ マネージャー 加藤 綾子 様  
<日付>  
2024年2月



- 【これまで】当時、他社カードを利用していたが明細データの連携タイミングに課題があった
- 【導入のきっかけ】既にバクラクシリーズの他サービスを利用しておらず、バクラクビジネスカードのリリースをWeb上で知って導入した
- 【導入時の苦労】特になし
- 【今後】バクラクビジネスカードでの支払い範囲を広げていきたい

## 導入背景

- 月次決算のスケジュール上、月初3営業日までに仕訳登録を完了する必要がある。当時は他のビジネスカードを利用していたが、カード明細の連携タイミングが翌月になることもあり、上記の締め日に間に合わないケースも多々あった。また、カードでの支払い内容はExcelに転記したうえで会計システムに連携する必要があり、月初の多忙な時期に10時間程度かけて対応していた。
- また、従業員の経費精算以外にも、カード支払いのみしか受け付けないサービスを多く使用しており、稟議等の申請や証憑提出漏れが無いようにExcelですべて管理していた。

## 得られた効果

## 法人の支払い業務の効率化

- 現在利用しているカードは原則、即時で明細が連携されるため、決算スケジュール内で締め作業を行えるようになった。また、管理画面からエクスポートしたカード明細を会計システムにインポートすることで記帳や仕訳が可能なため、作業時間を半減できた。
- また、カード明細をワークフローシステムと連携することで、従業員のカード支払い状況をリアルタイムで確認でき、証憑の提出が未済の経費を早期に検知し、効率的にリマインドができるようになった。

## 新たに発生した課題

## 利用上限額が少ない

- 現在は問題ないが、カード会社によっては利用上限額が少ない場合や、上限額の引き上げ手続きが面倒な場合がある。事業の成長に合わせて利用上限額を増額していただければ、複数のカードを利用・管理する手間も軽減でき、より効率的になるとを考えている。

## カード支払いの受付先が少ない

- 小規模事業者や個人事業主の場合は、カード支払いを受けていない先がほとんどである。SaaSの支払いや従業員の接待費・交際費等をカード支払いにするだけでも十分な導入メリットはあるが、支払い先が広がれば更なる効率化に繋がる。

## 企業概要

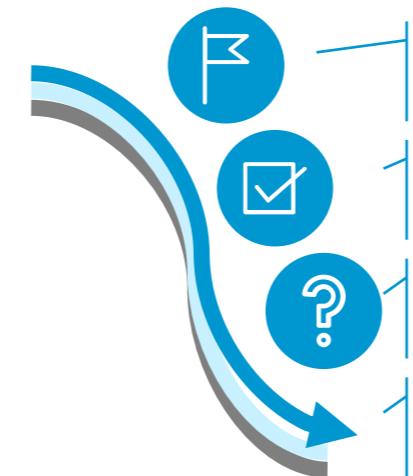
企業名	株式会社Wizleap		
所在地	東京都渋谷区神宮前2-34-17 住友不動産原宿ビル19F		
設立	2017年2月	従業員数	35名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webサービス事業（お金の相談プラットフォーム「マネーキャリア」の運営）</li> <li>保険代理店事業（ペット保険の比較・相談「MOFFME」の運営）等</li> </ul>		

## 導入ソリューション

ソリューション名	創業期：カード会社（A社）発行のビジネスカード 拡大期：銀行発行のビジネスデビットカード 成長期：カード会社（B社）発行のビジネスカード
特徴	<p>様々な経費の支払いに利用可能な法人向けクレジットカード（①③）・デビットカード（②）（※）  ※デビットカードとは、支払いと同時に自身の銀行口座から引き落としがされる仕組みのカード</p>



<お話を伺いした方>  
代表取締役兼CEO 谷川 昌平 様  
<日付>  
2024年2月



- 【これまで】広告費の仕入れに関する支払い等を役員の個人カードで決済していた
- 【導入のきっかけ】カード会社の営業担当から連絡を受けて、導入に至った
- 【導入時の苦労】当初は利用上限額が低く、利用し辛かった
- 【今後】現状は広告費の仕入れ等が主だが、今後は各部署の小口支払い等、決済範囲を拡大していきたい

## 導入背景・新たに発生した課題/得られた効果

## 創業期

## 拡大期

## 成長期

## 経営者の公私分離

## 利用限度額が低い

## 資金繰りの改善

導入背景/  
新たに発生  
した課題

- ✓ 当初はCTOが個人のクレジットカードで決済をしていた。月締めのタイミングでクレジットカード明細から事業費・私費を仕訳する必要があり、面倒だった。

- ✓ 事業拡大に伴いカードの利用上限額を超過するケースが増えてきた。上限額を超える際は毎回、カード会社に事前連絡し、指定額を振り込む必要があり、面倒だった。

- ✓ 更なる事業成長を目指していく中で1回数千万円の仕入れが、月に複数回発生する場合もあった。高額な取引が増える中で、手元の口座残高より高額な支払い余力を得ることが重要になった。

## 従業員の立替処理の効率化

## 限度額変更手続きの手間の削減

## 資金繰りの安定

## 法人の会計業務の効率化

## 得られた効果

- ✓ ビジネスカードの導入により、立替経費分を逐次、個人のカード明細から抽出する必要がなくなった。

- ✓ ビジネスデビットカードを利用することで、引き落とし先の口座に十分なお金を入金しておけば、カード会社とのやり取りなく決済ができるため、便利になった。

- ✓ 創業期とは別のカード会社にて、カードを発行した。本カードの導入により、カードだけで資金繰りが可能となった。融資が不要になったことで融資に必要な銀行との諸手続きにおける負担から解消された。

- ✓ 管理者画面上で、証憑登録漏れのある支払いを特定できる等、経理処理がやり易くなった。経理処理の簡素化に伴い、私が行っていた経理業務を新たに採用した担当に引き渡せるようになった。

## 企業概要

企業名	株式会社アクスワン		
所在地	東京都墨田区押上3-30-10-2F	従業員数	22名
設立	2019年7月	資本金	10,000,000円
事業内容	• Webソリューション事業、環境ソリューション事業、セキュリティ事業、通信機器・ネットワーク関連事業 等		

## 導入ソリューション

ソリューション名	オリコビジネスカードGold
特徴	• 事業に関する様々な経費の支払い（交通費や接待・交際費から仕入れ、サブスクリプションサービスの支払い等）に利用可能な法人向けのクレジットカード



<お話を伺いした方>  
代表取締役社長 藤原 知明 様

<日付>  
2024年1月



- 【これまで】経営者である私が、本業の傍ら、銀行振込みや月締め作業を行っていた
- 【導入のきっかけ】カード会社の営業担当から連絡を受けて、導入に至った
- 【導入時の苦労】営業担当による丁寧なサポートもあり、スムーズに導入ができた
- 【今後】既に役員にも配布して、広く活用している。現状通り利用を続けていきたい

## 導入背景

法人の支払い業務の効率化

✓ カード導入から2年間は、本業の傍ら、私自身が振込業務や月締め業務を行っていた。毎月、銀行窓口に出向き、多数の支払い先に対して振込処理を行っていた。また、請求書も1枚1枚確認して、金額等に間違いがないかを精査のうえ、記帳していた。

法人の会計業務の効率化

✓ 設立当初から資金で困ることはほとんどなかった。それでも大型案件の受注に伴って、突発的に高額の仕入れが発生すると、次の案件の獲得に動きづらくなることはあった。

資金繰りの改善

法人の支払い業務の効率化

✓ 銀行振込で対応する支払いが減ったことで、銀行窓口への訪問や、振込処理の負担軽減につながった。

法人の会計業務の効率化

✓ カード明細をダウンロードして支払い内容を一覧で確認できるため、私が経理処理をしていた際も、記帳や確認作業が楽になったと感じていた。

従業員の立替処理の効率化

✓ また、現在は経理担当を雇い、私は経費申請のみ行っている。申請にあたり、支払い内容やインボイス番号等をExcelに記載しているが、ダウンロードしたカード明細を活用することで効率的に対応できる。

資金繰りの安定

✓ 突発的に発生した支出をカードで支払うことで、支払いタイミングを繰り越すことができるため、積極的に案件獲得に動くことができる。

ポイントの獲得

✓ カードによってはポイントが還元される。税金の支払い等をカードにすることで振込手数料が不要なうえに、ポイントが獲得できてお得感がある。

## 新たに発生した課題

利用限度額が低い

✓ 利用限度額の上限もあり、現在、支払い用途やブランド別に複数のカード会社のカードを利用している。真意としては、複数社のカードを利用すると管理画面が分かれて煩雑になるため、どこかに統合したい。